

延岡市中学校部活動改革だより 1号

延岡市部活動の在り方検討会（事務局学校教育課 Tel 22-7031）

本紙は、子ども達の多様なスポーツ・文化芸能活動、中学校の運動部活動、文化部活動を支えるための延岡市部活動の在り方検討会の取組を紹介するお便りです。

I 中学校部活動は今どうなっているの？

近年、生徒数の減少等で、次のような課題が生じています。

- ・少子化の影響で人数不足（特にチームスポーツ）
- ・生徒が希望する活動が成立しないこと
- ・教員が専門外の競技を指導している負担
- ・休日も含めた長時間の活動で教員の負担増加



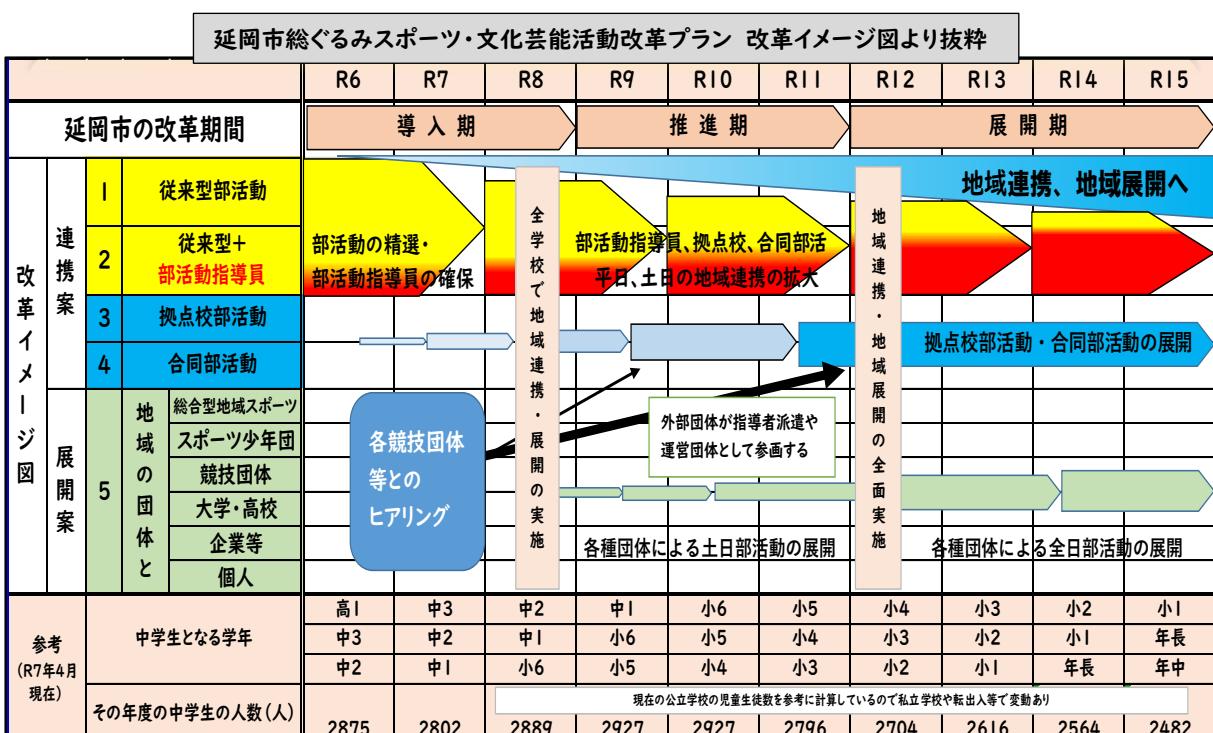
こうした状況を受けて、スポーツ庁・文化庁は令和4年12月に「学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン」（以下、ガイドライン）を策定しました。

これにより、部活動改革が全国的に進められています。

2 延岡市はどんな取り組みをしているの？

延岡市はガイドラインを受け、令和5年度に「延岡市部活動の在り方検討会」（以下、検討会）を設置しました。検討会では次のことに取り組んできました。

- ・市内の現状と課題の調査
- ・地域連携の充実（部活動指導員の配置・拡充 & 合同部活動の推進）
- ・「延岡市総ぐるみスポーツ・文化芸術活動改革プラン」の作成（以下、長期プラン）



その結果、令和7年度は6競技で9チームの合同部活動が編成され、活動を行っています。

サッカー、男子バスケットボール2、男子ハンドボール、ソフトボール2、女子バレーボール2、軟式野球、

計9チーム

さらに検討会のもとに作業部会（学校、市関係、スポーツ協会等各種団体、企業などの担当が集まる部会）を新設し、アンケートの作成、実施、拠点校部活動の準備・試行、地域展開に向けた諸準備を進めています。

3 地域連携って何？ 地域展開って何？

『地域連携（ちいき れんけい）』

現行の学校部活動を土台にしながら、地域の指導者や団体と協力して行う仕組みです。

合同部活動や拠点校部活動もここに含まれます。

『地域展開（ちいき てんかい）』

学校主体の部活動から学校・地域・競技団体・家庭などが協力して運営する「地域クラブ」へ移行し、子どもたちのスポーツ・文化活動を支える仕組みです。

スポーツ少年団や民間・競技団体のクラブも含まれます。

スポーツ庁作成 部活動の地域連携・地域移行ポスターより抜粋

？部活動の地域連携って？

複数校でまとまって一つの部活動とする合同部活動の導入や、部活動指導員等の地域の人材を活用することにより、あくまで学校で運営・実施しつつも、生徒の活動機会を確保するものです。



？部活動の地域移行って？

地域の多様な主体が運営・実施する地域クラブ活動によって、部活動を代替するものです。学校とも連携しながら、多様な活動を、可能な限り低廉な会費で実施します。



※ 令和7年度より「地域移行」から「地域展開」と言い換えています。

4 延岡市の今後の方針

延岡市は長期プランに基づき、

- ① まずは「地域連携」を進め、今の中学生の活動をしっかり維持します。
- ② その上で、「地域展開」へ段階的に移行し、より持続可能な活動の場を確保していく考えです。

導入期（令和6年度～令和8年度）では、学校、地域、家庭、子ども達が選択できる延岡市ならではの体制作りを目指し、取り組んでいきます。

全国の状況を知りたい方へ（スポーツ庁のポータルサイトです）

部活動改革ポータルサイト ~学校部活動の地域連携・地域クラブ活動への移行に向けて~

https://www.mext.go.jp/sports/b_menu/sports/mcatetop01/list/1372413_00003.htm

室伏長官からのメッセージや部活動に関するガイドライン、
全国の事例、各種制度、FAQ、広報素材等を紹介しています。

部活動改革

